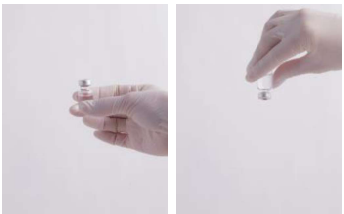
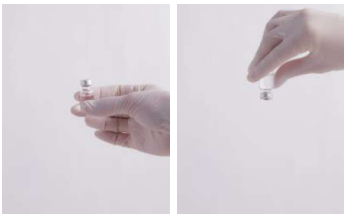


3-4. 希釈 ～ 希釈手順（1/2）～

- ・ ワクチンを日局生理食塩液で希釈し、希釈した日時をバイアルラベルに記録してください
- ・ 希釈の作業は医療用手袋を着用し、直射日光や紫外線の当たらない場所で行ってください

手順	イメージ	手順	イメージ
1. （冷蔵庫で解凍した場合）バイアルを冷蔵庫から取り出し、30分室温下に置き、室温に戻してください ※室温に戻した後、手順2までの間に冷蔵庫での保存は行わないでください		4. 針を抜く前に、空になった希釈用シリンジに空気を1.8mL吸引してください ※無菌操作を徹底するため、1つの日局生理食塩液のプラスチックアンプルで、2つ以上のワクチンバイアルを希釈せず、余った日局生理食塩液は廃棄してください	
2. バイアルを上下にゆっくりと10回反転（転倒混和）させてください ※室温に戻した解凍後のバイアルは2時間以内に希釈してください ※バイアルは激しく振らないでください		5. 日局生理食塩液を注入したバイアルを上下にゆっくりと、白色の均一な液になるまで10回程度反転（転倒混和）させてください ※バイアルは激しく振らないでください ※希釈後は白色の液となります。液中に粒子や変色がないことを目視確認してください。液中に粒子や変色が認められる場合には使用しないでください	
3. 日局生理食塩液のプラスチックアンプルとワクチンバイアルをアルコール綿で清拭し、希釈用シリンジに1.8mLの日局生理食塩液を吸引し、バイアル内に注入してください ※希釈用注射針は21Gもしくは21Gよりも細いものが推奨です（他の規格については、医療機関側の判断によりご使用ください）		6. 希釈した日時をバイアルのラベルに記録し、2～30℃で保存してください ※再冷凍せず6時間以内に接種してください ※保存する際は室内照明による曝露を最小限に抑え、直射日光および紫外線が当たらないようにしてください ※冷蔵庫に保存した場合は使用前に常温に戻してください ※接種シールとバイアルのロット番号が一致していることを確認し保存してください	

3-4. 希釈 ～ 希釈手順（2/2）～

- ・ 希釈したバイアルから接種量0.3mLの接種液を接種用のシリンジに吸引してください

手順	イメージ
7. 接種用の注射針及びシリンジを準備してください ※ 国から提供された注射針・シリンジを使用してください	
8. 希釈したバイアルから接種量0.3mLの接種液を接種用のシリンジに吸引してください ※ 粒子及び変色がないことを目視で確認してください。粒子及び変色が認められる場合は使用しないでください ※ 希釈後の液は6回接種分（1回0.3mL）有する。デッドボリュームの少ない注射針・シリンジを使用した場合、6 回分を採取することができます。標準的な注射針・シリンジ等を使用した場合、6 回目の接種分を採取できないことがあります。1回0.3mLを採取できない場合、残量は廃棄してください ※ 接種液の容量に余剰がないため、注射針を刺した状態で余分な接種液を戻す、空気を抜くなどの操作を行ってください	
9. 接種液を吸引したシリンジを医療用バット等の上に置いてください	